

創志学園高等学校 教育目標および通信制課程(普通科)における教育方針

1. 教育目標(全日制・通信制共通)

一人ひとりの夢の達成を目指し、志を持ち新たな挑戦と創造を続け、社会に貢献する人材を育成する

2. 通信制課程としての位置づけ

本校通信制課程は、創志学園高等学校の教育目標のもと、多様な背景や経験を持つ生徒一人ひとりに寄り添い、その可能性を最大限に引き出すことを目的として設置する

心身の発達状況、学習歴、生活環境等が多様な生徒に対し、個別最適な学習環境と柔軟な学習機会を提供するとともに、自己肯定感を育みながら、主体的に学び、社会とつながる力を段階的に身に付けられる教育を行うことで、教育目標の達成を目指す

3. 育てたい生徒像

本校通信制課程では、次のような生徒の育成を目指す

- 1.自ら志や目標を持ち、主体的に学び続ける生徒
- 2.自分の特性を理解し、自己肯定感を持って成長できる生徒
- 3.他者と協力し、社会とつながりながら貢献できる生徒

4. アドミッション・ポリシー(入学者の受入れ方針)

本校通信制課程では、次のような生徒を受け入れる

- 1.自分の将来や目標について考え、主体的に学ぼうとする意欲を持つ生徒
- 2.これまでの学習や生活経験を踏まえ、自分の特性を理解し、自分のペースで成長しようとする生徒
- 3 他者との関わりを大切にし、社会とつながりながら学び、将来社会に貢献したいという意欲を持つ生徒

5. カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

本校通信制課程では、次の方針に基づいて教育課程を編成・実施する

- 1.生徒一人ひとりの心身の発達状況や学習歴に応じ、基礎から発展まで段階的に学べる柔軟な教育課程を編成する
- 2.生徒が自ら目標を設定し、学びを振り返りながら主体的に成長できるよう、個別支援や得意を伸ばす学習活動を重視する
- 3.キャリア教育、探究的な学習、資格・検定、就業体験やボランティア活動等を通して、社会とつながる実践的な学びを行う
- 4.協調学習や対話的な学習を通して、人間関係構築力や協働性を育成する

6. グラデュエーション・ポリシー(卒業認定方針)

本校通信制課程では、生徒の卒業後の姿を見据え、次に示す資質・能力を育成することを目指す

- 1.志や目標を持ち、主体的かつ継続的に学び続ける力
- 2.自己理解と自己肯定感を基盤に、自分らしく成長しようとする力
- 3.他者を尊重し、社会とつながりながら主体的に行動し、社会に貢献しようとする力